

農作物病害虫発生現況情報（6月）りんどう編

1 葉枯病

(1) 6月下旬の巡回調査での発生圃場率は30.8%（平年12.4%）で平年より高かった（図1）。

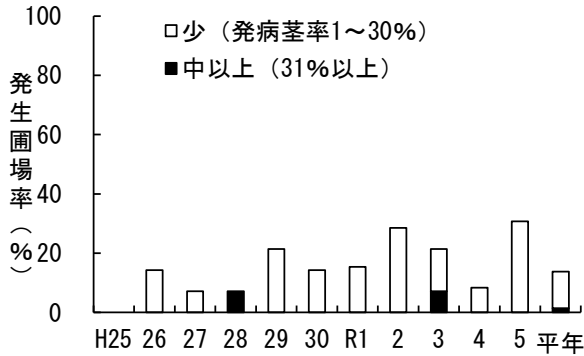


図1 葉枯病の発生圃場率の年次推移（6月下旬）

2 ハダニ類

(1) 6月下旬の巡回調査での発生圃場率は15.4%（平年22.3%）で平年よりやや低かったが、発生程度の高い圃場率は平年より高かった（図2）。

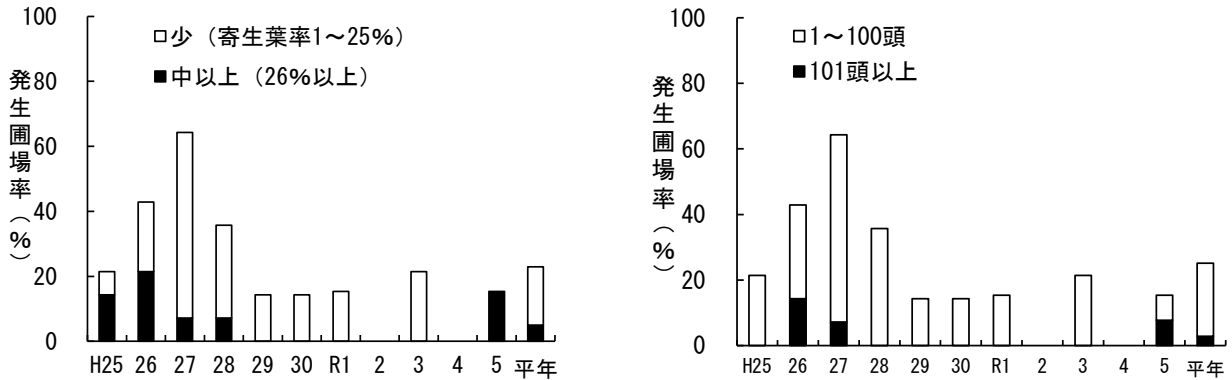


図2 ハダニ類の発生圃場率の年次推移（左：寄生葉率、右：寄生虫数/80葉中、6月下旬）

3 リンドウホソハマキ

(1) 6月下旬の巡回調査では、潜葉痕並びに生長部及び茎部被害の発生は確認されなかった（平年発生圃場率：潜葉痕20.9%、成長部及び茎部被害11.0%、図3）。

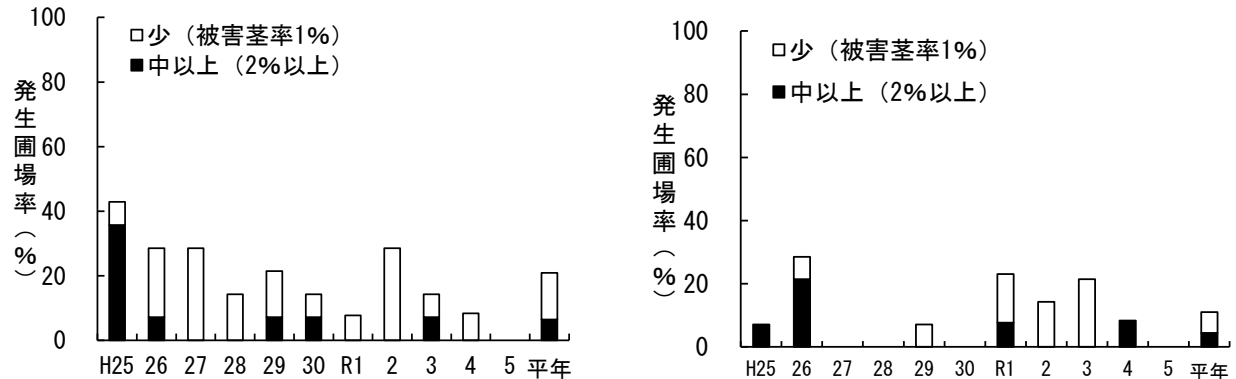


図3 リンドウホソハマキの発生圃場率の年次推移（左：潜葉痕、右：生長部・茎部被害、6月下旬）